

ヤングケアラーについて知り 大人としてできることを考える

皆さんは、ヤングケアラーという言葉をご存じですか。

本来大人が担う家事や家族の世話、介護等を日常的に行っている18歳未満の子どもたちのことをいい、当事者である子どもたちのSOSが届きにくい現状など、近年大きな社会問題として取り上げられています。

身近な地域にもヤングケアラーとして暮らしている子どもたちがいることを、まずは知り、私たちができることは何か、必要な支援について一緒に考えてみませんか。

事前申込必要

参加費無料

日時	令和4年3月5日(土) 14:00~16:00 受付(入室)開始時間 13:30~
開催形式	オンライン ZOOMによる配信 会場 下関市社会福祉センター 4階大ホール (下関市貴船町三丁目4番1号)※手話通訳・要約筆記有
講師	杏林大学 保健学部健康福祉学科 教授 精神保健福祉士 加藤 雅江先生 ◇◇講師プロフィール◇◇ 杏林大学病院に30年間、精神保健福祉士として勤務後、異動により現職。2016年にNPO法人居場所作りプロジェクトだんだん・ばあを立ち上げ地域の中で子どもたちとのつながりを楽しんでおられます。日本精神保健福祉士会理事、日本子どもの虐待医学会代議員、子どもの虐待防止センター評議員 他
対象者	下関市内在住、在勤の方
定員	オンライン 50名・会場 30名(申込順)
申込締切	令和4年2月28日(月)まで 準備の都合がございますので、必ず事前のお申し込みをお願いします。 裏面の申込方法および注意事項をご確認の上お申し込みください。

お申込み・お問い合わせ先

下関市基幹相談支援センター

〒751-0823 下関市貴船町三丁目4番1号

TEL(083)231-1959/FAX(083)235-3210

EMAIL info_shougai@shimoshakyo.or.jp

※本研修専用アドレスとなります



令和3年度 障害者の理解促進事業研修会 申込方法・注意事項

◇オンライン・会場参加 共通申込 URL◇

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSe3+SIPMrEthyyICVBvMDaRK3qhuvmtC+YC3KHILX6jhMnIA/viewform?usp=sf_link

◇オンラインにて参加される方へ◇ 【定員 50名 申込順】

- ・開催3日前頃に、登録のメールアドレスへ招待URL、講演資料をお送りいたします。
(メールの受信ができるよう設定をお願いいたします。)
- ・講演中の録画・録音・撮影、資料の無断転用や掲載は固くお断りします。
- ・当日の接続トラブルへの対応はできかねますのでご了承ください。

◇会場にて参加される方へ◇ 【定員 30名 申込順】

- ・下記申込書でも申込可能です。必要事項をご記入の上、FAXにて送信ください。
- ・受付にて検温を行います。マスク着用、手指消毒等感染対策にご協力ください。
- ・発熱や体調が思わしくない場合は、参加をお控えいただきますようお願いいたします。
- ・新型コロナウイルス感染症状況により、オンライン開催のみになる場合もございますので、変更の場合には改めてご連絡いたします。

3月5日(土)障害者の理解促進事業研修会 参加申込書(会場参加用)

ふりがな 氏名	
連絡先	電話 日中連絡の取れる番号をお願いします FAX メール
所属団体 事業所名	所属機関のある方はご記入ください

申込締切:2月28日(月) 下関市基幹相談支援センター宛 FAX(083)235-3210